

東京ジョブコーチ支援事業

障害のある方が就職し、新しい職場で円滑に働き続けることができるように、また雇用する企業がスムーズに受け入れられるよう、職場内外の環境を整えて定着を支援するジョブコーチを派遣します。(年間480人)

本事業は、(公財)東京しごと財団が東京都の補助を受け、社会福祉法人東京都知的障害者育成会に委託しています。

東京ジョブコーチとは

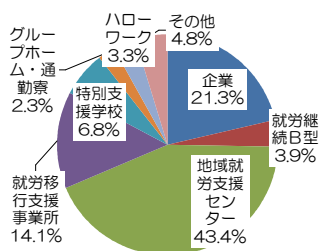
ジョブコーチとは、職場内の環境調整、支援対象者の業務内容の検討・組み立て、通勤やコミュニケーションの補助などを行い、職場への適応・定着を支援する人のことです。

東京ジョブコーチは、障害者就労支援に係る業務を1年以上行った経験があり、「東京ジョブコーチ人材養成研修」を受講し、(公財)東京しごと財団が認定した者です。様々な専門性を有するジョブコーチ(定員60人)が(公財)東京しごと財団に登録しています。

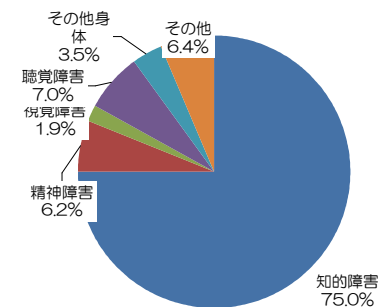
- 障害者就労支援機関職員(非常勤等)
- 元企業・特例子会社社員
- 福祉施設・教員経験者
- 手話通訳士、作業療法士、社会福祉士、精神保健福祉士等

事業実績等

- 平成21年1月事業開始
 - 支援件数
- 平成22年度実績・・・516人



■ 東京ジョブコーチ支援事業 支援依頼経路 (平成22年度実績)



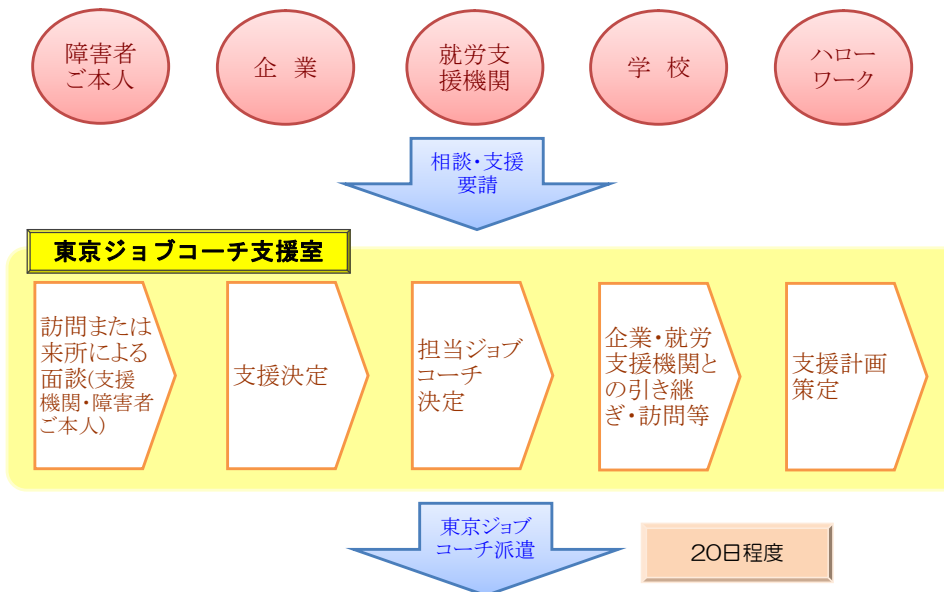
《参考》
東京ジョブコーチ支援事業 障害種別 (平成22年度実績)

企業の活用事例

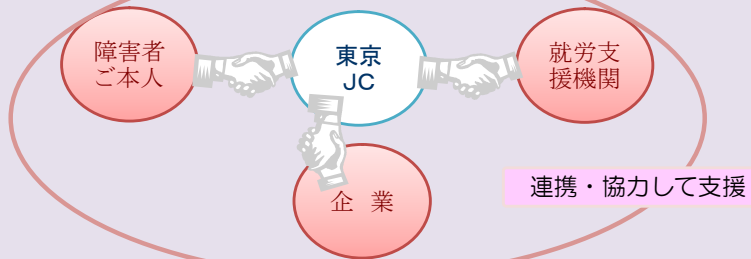
- 障害者の就職初期に密に指導が必要だが、社員にそのノウハウがない。
- 雇用当初の担当者や同僚がすでにいなくなっていて、どうしたらよいか。
- 障害者の周囲の社員が感情的になってしまっているがどうしたらよいか。

支援の流れ

利用できる方は、原則として都内在住または在勤の障害のある方で、就業中または就職が決定している方です。



東京ジョブコーチ 企業内での支援



東京ジョブコーチの支援内容例

- (1) 障害者に対する支援
 - 作業手順書を作成し作業ミスを減らすなど、作業遂行力の向上支援
 - 職場で求められる行動様式の習得に向けたサポート
- (2) 職場環境を変える支援
 - 作業工程や作業補助具などの設定についての助言
 - 上司の方に適切な指示の出し方をアドバイス